

【情報公開文書(オプトアウト文書)】

動脈疾患合併肺癌の手術を受けた患者さんへ 研究協力のお願ひについて

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2013 年 8 月 1 日～2024 年 7 月 31 日の間に大動脈瘤、または大動脈解離を合併した肺癌症例に対し手術を受けられた方

2. 研究の概要

研究課題名 動脈疾患合併肺癌症例における線溶亢進型 DIC の評価と治療についての検討
研究期間 承認日 ～ 2026 年 3 月 31 日
目標数 全体 11 例（金沢大学：11 例）

外科手術において、大動脈瘤や大動脈解離など動脈疾患を有する症例では、時に線溶亢進型 DIC を合併し、手術中・術後に止血を得ることが困難となってしまう場合もあります。そこで今回の研究において動脈疾患を合併した肺癌症例における術前の線溶亢進型 DIC の評価、また治療について検討します。

3. 研究の目的・方法について

対象は2013年8月1日～2024年7月31日の間に大動脈瘤、または大動脈解離を合併した肺癌症例に対し手術を行った11例です。手術記録や術後の経過を後方視的に観察し、臨床的特徴と手術時間、出血量、術後の治療経過や生存期間など術中・術後の治療成績を収集し比較検討します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た試料・情報を使用します。

試料 ありません

情報 年齢、性別、併存症、手術時間、出血量、術後在院日数、術後合併症、再発の有無、生存期間

5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された試料・情報は、外部へ提供することはありません。

6. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、提供された試料や診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

7. 研究組織

(1) 金沢大学における研究実施体制

| | | | |
|-------|-----------|------|--------|
| 研究責任者 | 附属病院呼吸器外科 | 助教 | 和田 崇志 |
| 研究分担者 | 附属病院呼吸器外科 | 教授 | 松本 勲 |
| | 附属病院呼吸器外科 | 講師 | 懸川 誠一 |
| | 附属病院呼吸器外科 | 助教 | 齋藤 大輔 |
| | 附属病院呼吸器外科 | 特任助教 | 寺田 百合子 |
| | 附属病院呼吸器外科 | 医員 | 西川 悟司 |

(2) 共同研究機関と研究責任者

ありません

(3) 研究に関する業務の委託

ありません

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、金沢大学の規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

9. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2026年3月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

10. 研究に関する窓口

研究責任者 金沢大学附属病院 助教 和田 崇志

相談窓口担当者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 医局事務 坂野陽子

住所 〒920-8641 金沢市宝町 13 番 1 号

電話 076-265-2000 (内線 2354)